

白樺山(959m)

2025 年 2 月 23 日(日)

6:00 伊達道の駅ー7:45 岩内塵芥処理場ー8:15 登山開始ー9:30 パノラマラインー10:50
頂上着ー11:10 頂上発ー11:30 パノラマラインー11:55 岩内町旧塵芥処理場着(昼食)

L M 江

A 班 SW 田 O 田 S 山 O 川(A)

B 班 A 藤 S 井 Y 樫 U 田

旧塵芥処理場駐車場には一番乗りだったが、すぐに数台の車がやって来た。雪が降っているものの風は無く見通しも良い。ストックに当たる雪がフカフカで期待が膨らむ。

15 分道路を進んで山に取り付くと、いきなりキツイ斜面のラッセルに難儀した。休憩中に後続の若者達が追い抜いて行きトレースをつけてくれたお陰で大変コスパの良い登りとなった。

パノラマラインを過ぎると行けども行けども白樺林の変わらぬ景色で山の名前に納得がいった。白樺林を抜けると白い中に山頂標識とおぼしき黒い柱が見え隠れ。

O 田さんの先導によりスキー歩行で山頂に到着することができた。

頂上は真っ白な世界だったが少し雲が薄くなるとシャクナゲ岳、目国内岳、積丹半島が望まれた。

下山開始すると、ぞくぞくと登ってくる数組の団体と出会った。トレース通りに下るつもりが左に寄ってしまい 300m 右にトラバースしながら高度を下げてしまったのが勿体なかった。と、言うのも本日の雪質が大変良く「自分って上手くなった」と勘違いしてしまうほどのパウダー状態でした。のちに「本当に勘違い」とすぐにわかるのだが...

楽しい時間はすぐに終わってしまった。

無事下山して皆さん大満足の様子、最後の道路もさほど漕がずに車まで到着できたのも二重丸◎

駐車場で昼食をとり下山して来た方々と情報交換をして帰途についた。

リーダー皆さんお疲れ様です。

ありがとうございました。

文責：O 川

